

# おらが湊鐵道応援団・湊鐵道対策協議会

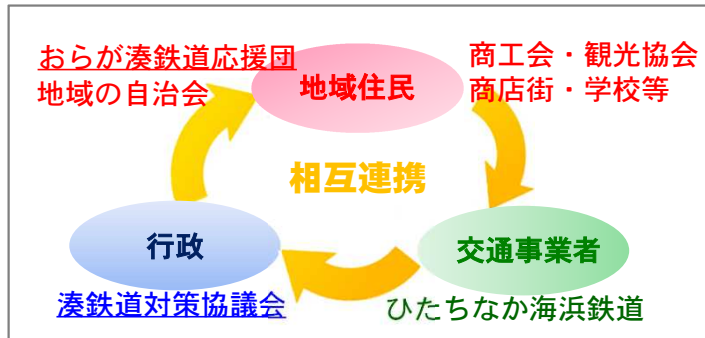
(茨城県)



ひたちなか市

廃線の危機を迎えた湊線の存続をかけ、地域住民が中心となり、行政、自治会、商工会議所、観光協会、学校等を巻き込み、**マイルール意識の醸成**及び**利用促進に関する活動**を継続。  
「ひたちなか海浜鐵道株式会社」への運営移行時(平成20年)と比較し、**輸送人員約30%増加**に貢献。

## 1. 地域住民、行政、交通事業者の連携



開業後の輸送人員



おらが湊鐵道応援団は結団10年目、団報は120号を迎えた



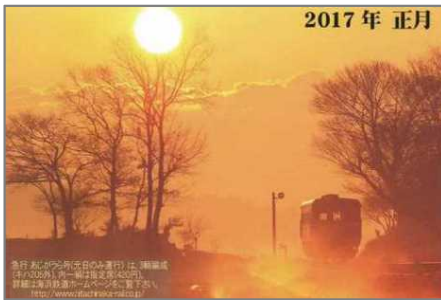
地元商店街で割引が受けられる乗車証明書

## 2. 情報発信とマイルール意識の醸成

- おらが湊鐵道応援団の「団報」を毎月発行。(計120報)  
(→海浜鐵道のイベント情報、地元住民の意見を共有)
- 那珂湊サービスステーションを設置し、土日祝に地域住民が来訪者の対応を実施。
- 地域住民のボランティアによる各駅の清掃活動(1/月)と線路沿い植栽・除草作業(3/年)

## 3. 利用促進に関する活動

- 産(商店街・鐵道事業者)・学(大学生)・芸(アーティスト)との協働によるアートイベント、MMM(みなとメディアミュージアム)
- 特典乗車証明書(沿線の約100店舗で割引等が受けられる)
- 企画列車の運行支援(初日の出、絵手紙、バレンタイン列車等)



毎年元旦に運行される初日の出列車では、記念切符や食べ物も振る舞われる



那珂湊サービスステーションで観光案内を行う団員の



市内の空き家、車両を活用し「アートのかでひたちなか市を再生する」みなとメディアミュージアム(MMM)



四季毎異なるデザインのと「特性硬券1日フリー切符」と「湊線応援券」を発売



アニメ「ガールズ&パンツアー」とのコラボ企画切符



バレンタイン列車を飾る女子高生



応援団オリジナルのポストカードを販売



湊線の駅名標が2015年度グッドデザイン賞を受賞